

古代・中世の遺跡

～道と文化の交わるところ京田辺～

山城郷土資料館
資料課 松尾史子

1. はじめに

❖ 歴史復元の方法

- 考古学
- 歴史地理学
- 文献史学

❖ 考古学から分かること

- 遺物の種類—遺跡の時期・性格
- 遺物の量・分布—文化圏・流通圏

2. 発掘された 主な古代・中世の遺跡

❖ 古代

- 官衙関連遺跡

興戸遺跡、薪遺跡、二又遺跡、三山木遺跡

- 集落

稲葉遺跡

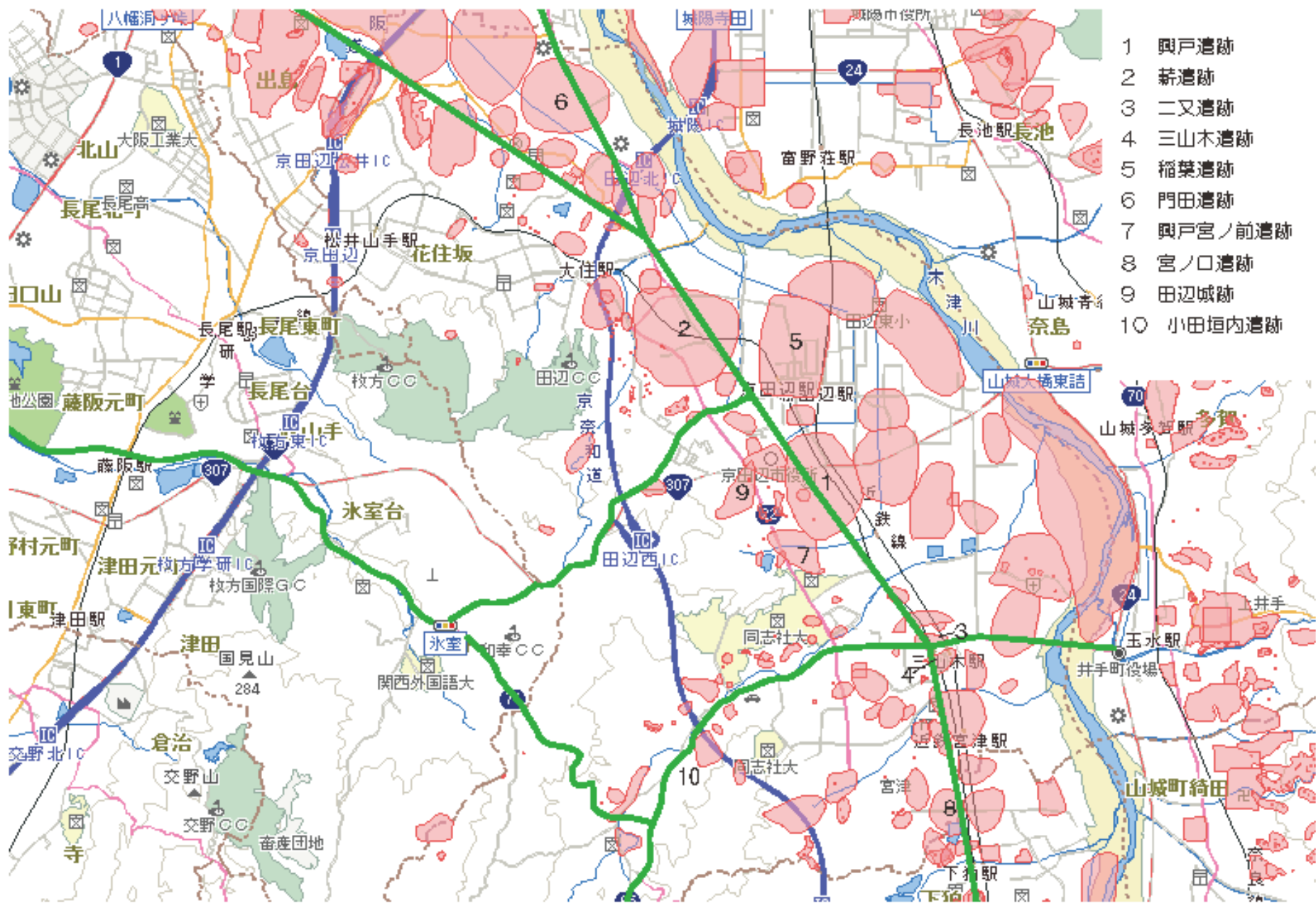
❖ 中世

- 城館

薪遺跡、田辺城跡、小田垣内遺跡

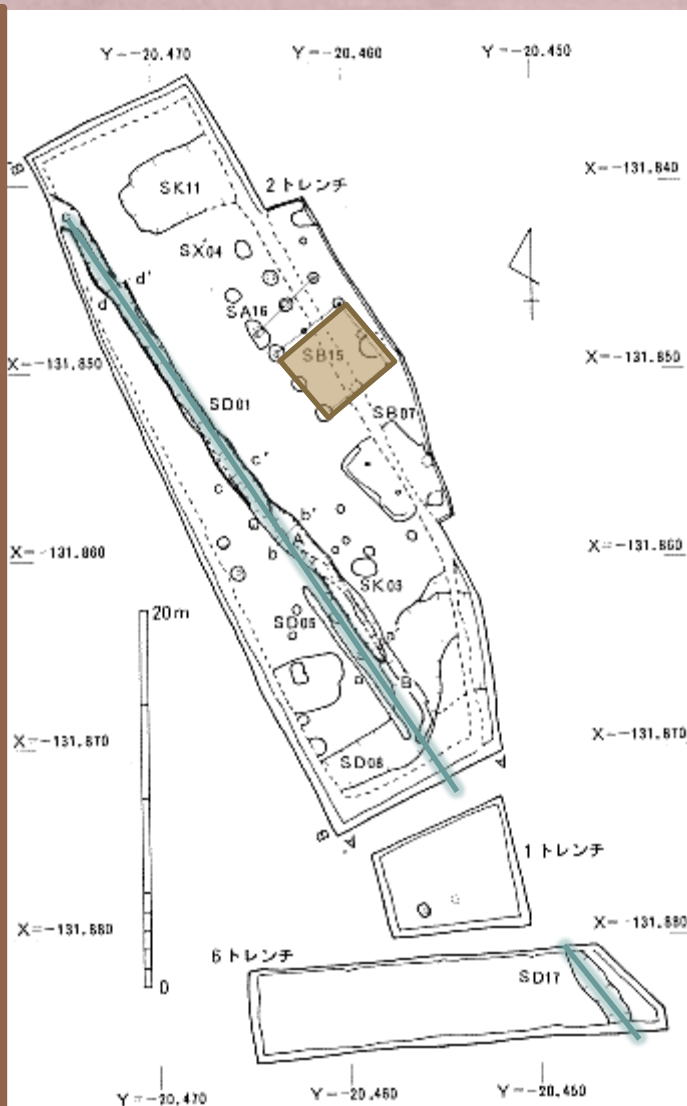
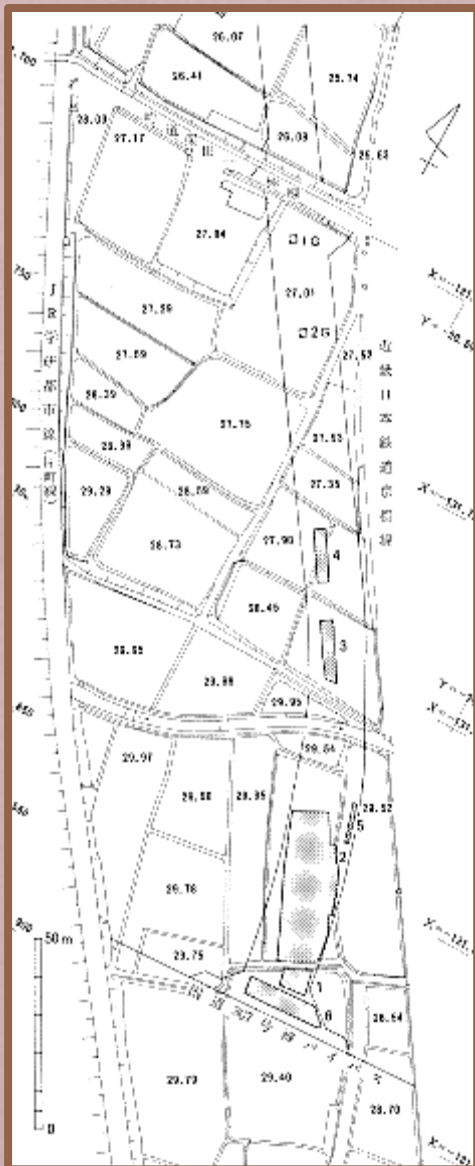
- 集落

門田遺跡、興戸宮ノ前遺跡、宮ノ口遺跡

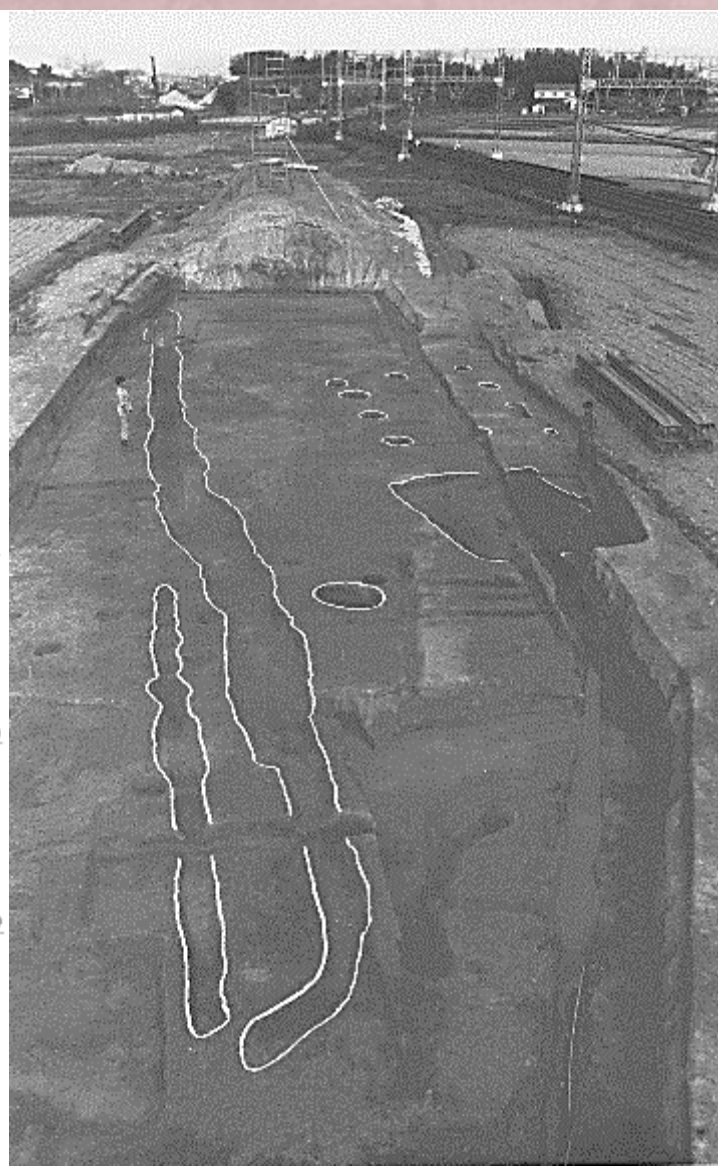


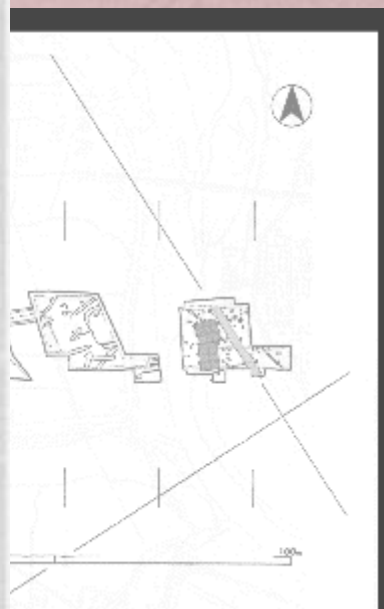
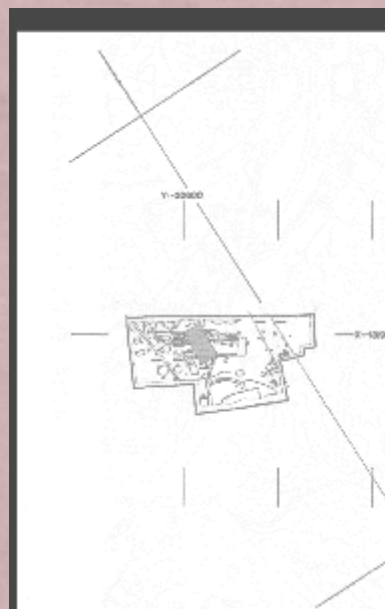
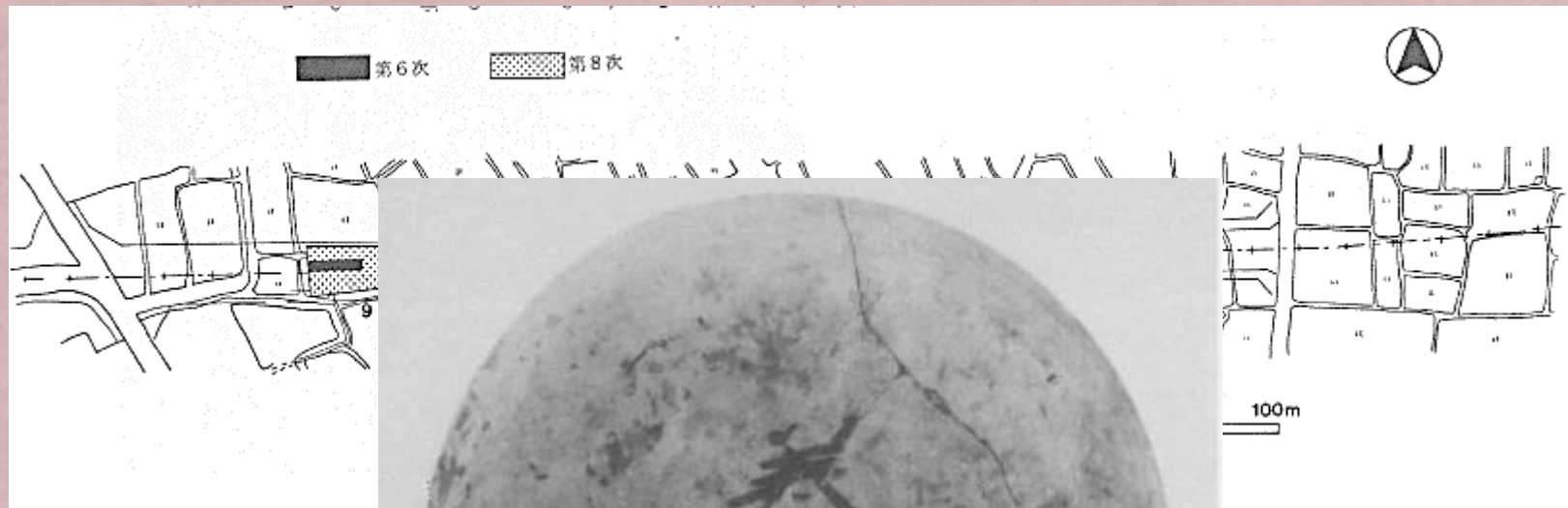
第1図 主な古代・中世の遺跡位置図

興戸遺跡 (古代)



1・2・6トレンチ平面図







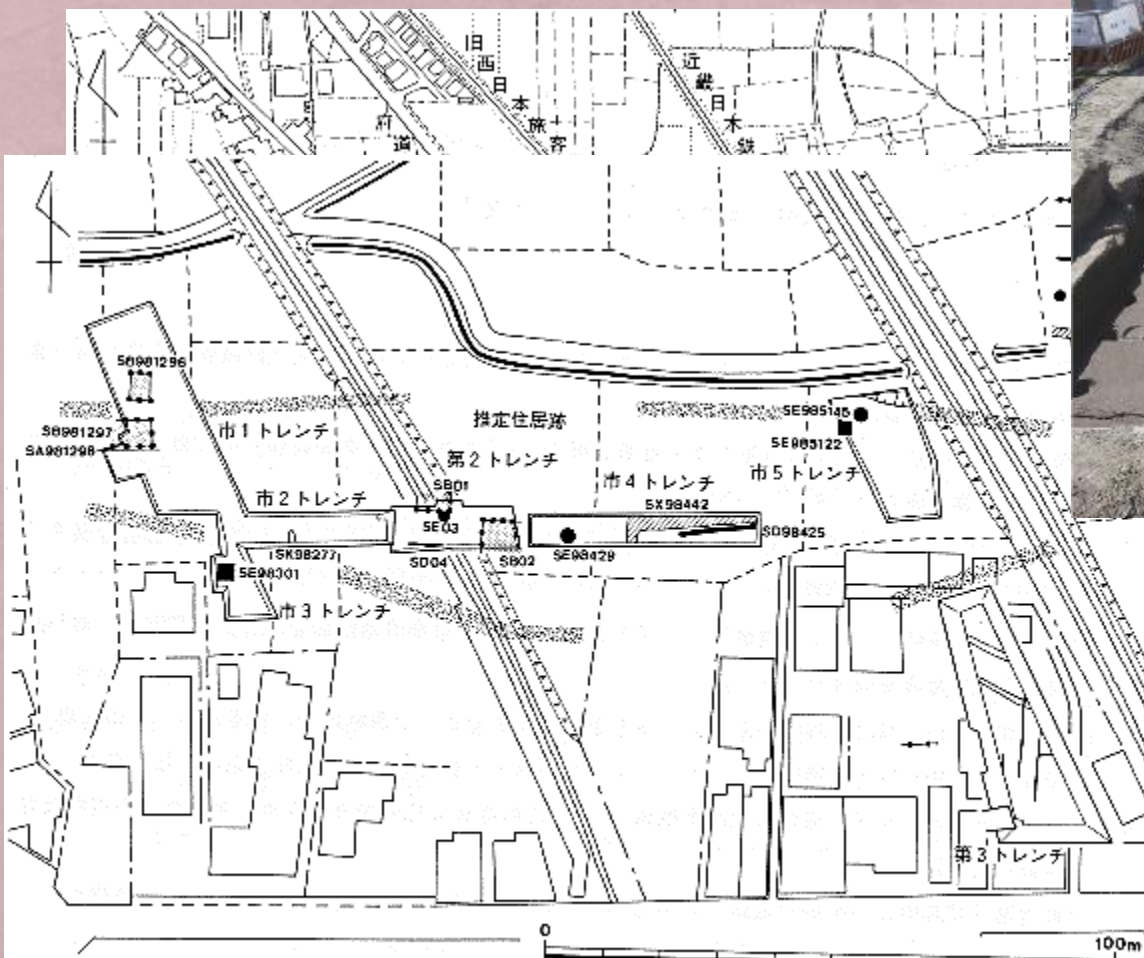
興戸遺跡第10次調査地遠景（東から）

井戸：10世紀中頃
平安時代前期を中心とする土器が出土。
緑釉陶器・灰釉陶器が約20%を占める。

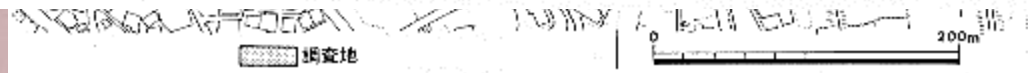


興戸遺跡第10次調査・平安時代の井戸

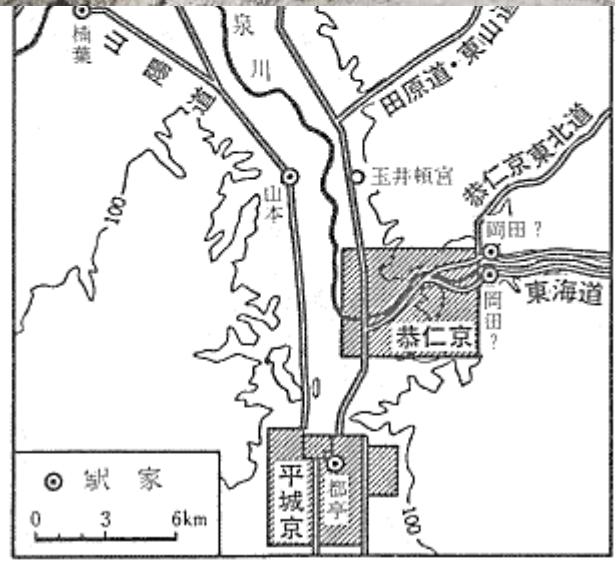
二又遺跡・三山木遺跡



第43図 二又遺跡遺構図



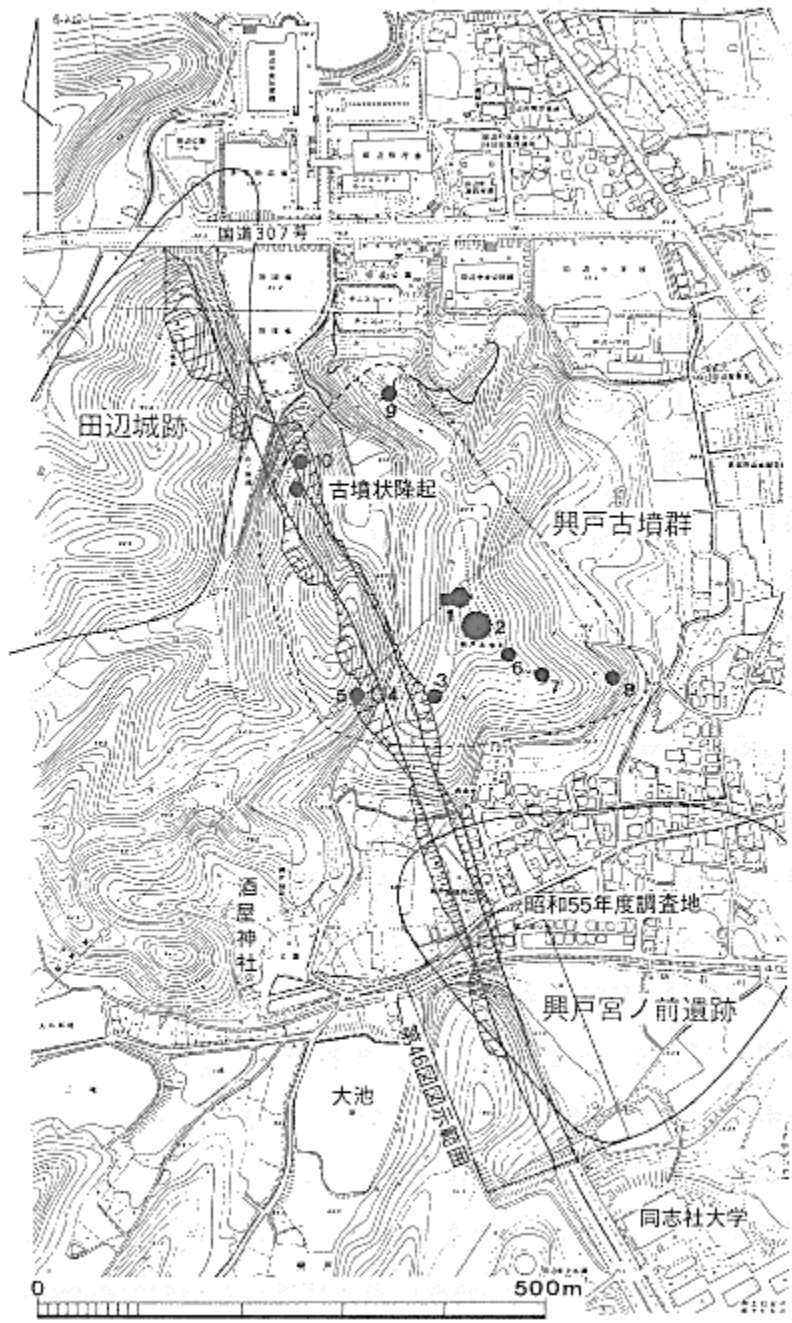
第29図 二又遺跡・三山木遺跡調査地配置図



第5図 平城京以北の奈良時代駅路
(原図 足利健亮)

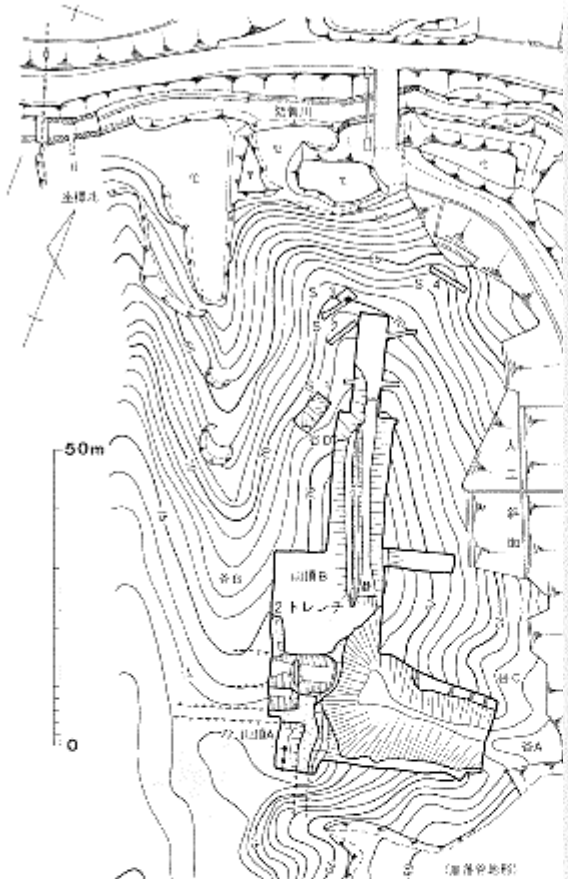
薪遺跡 (古代)



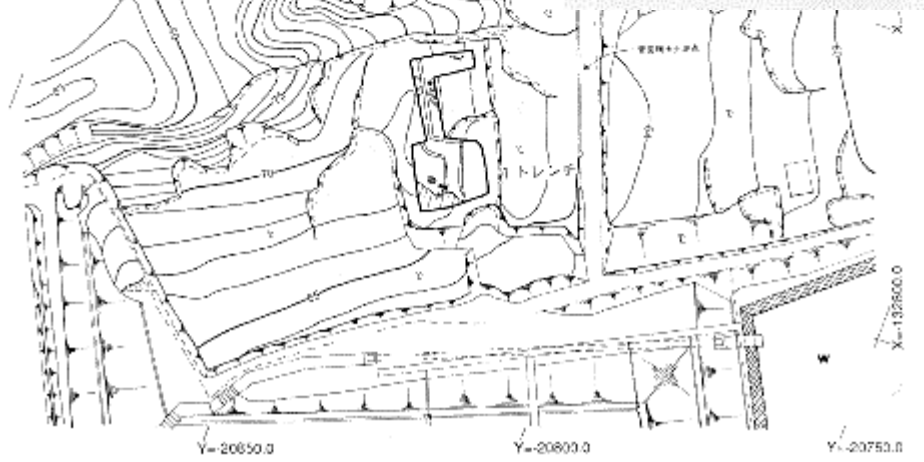


第44図 工事対象路線図





(1) 調査地遠景 (航空写真、)



第46図 興戸宮ノ前遺跡調査地周辺地形図



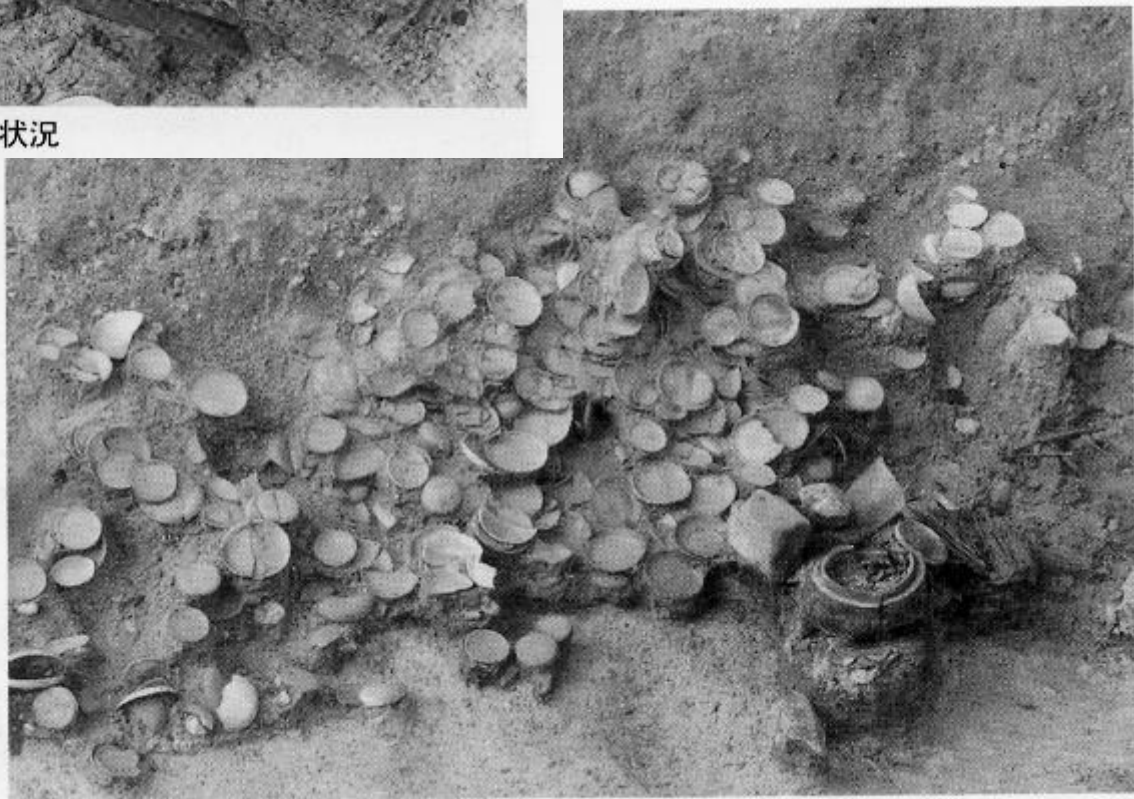
(4) 2トレンチ土塁 堀切 郭全景 (土塁I期段階 北北東から)

薪遺跡 (中世)





第23図 ハシ出土状況



第20図 SG41新 遺物出土状況 (東から)



調査地遠景（南より、矢印が調査地点）

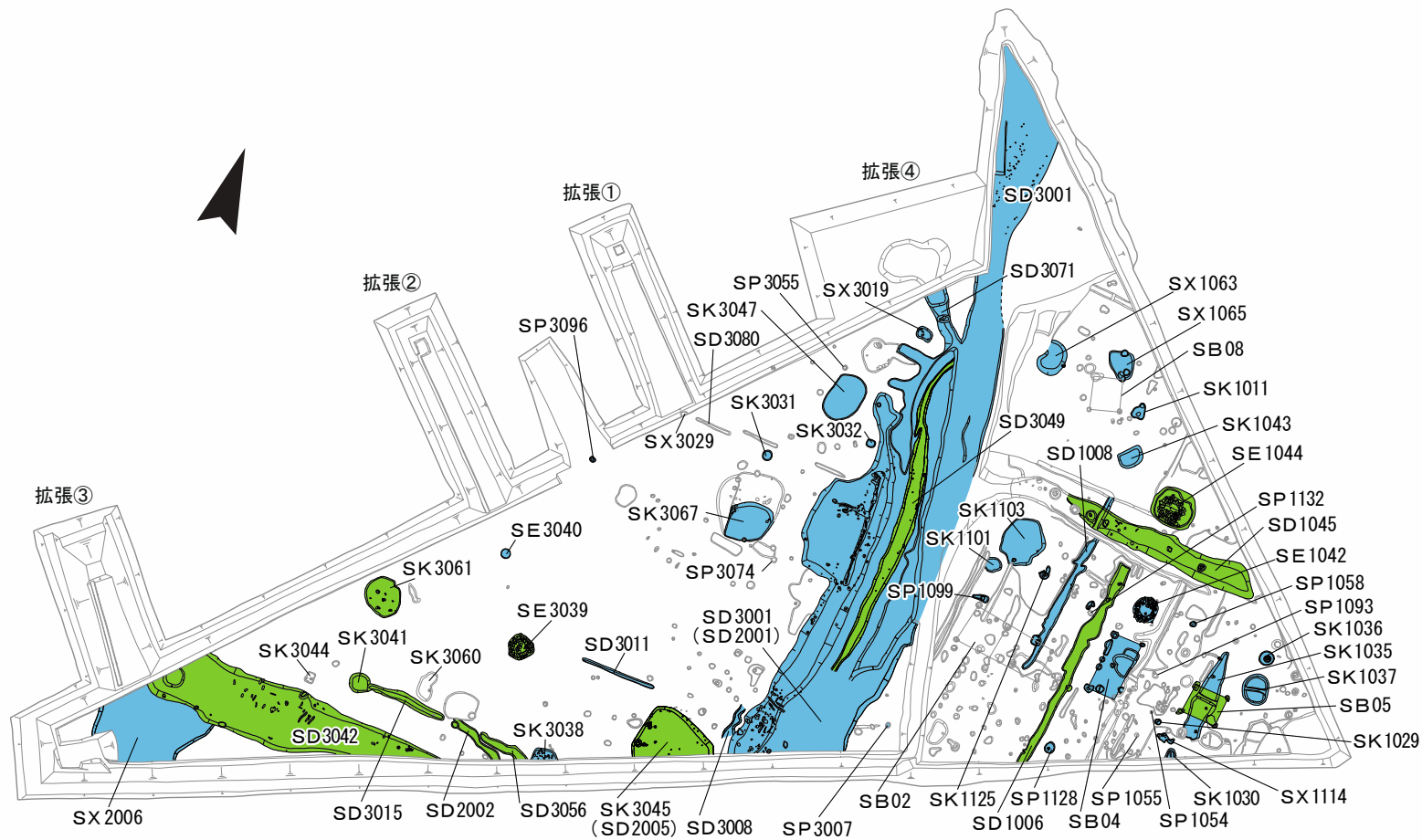


宮ノ口遺跡

鎌倉時代の建物や井戸、土坑が
見つかった。
瓦器椀は大和型。



門田遺跡







古代・中世の土器の種類

種類	奈良	平安	鎌倉	室町
土師器	●	●	●	●
須恵器	●	●	○	
三彩・二彩	●			
黒色土器		●		
緑釉陶器		●		
灰釉陶器		●		
瓦器			●	○
古瀬戸			●	
瀬戸焼				●
白磁			●	○
青磁			○	●
青花				●
瓦質土器			●	●
常滑焼			●	●
信楽焼				●
備前焼				●

❖ 大和型瓦器碗の分布



①11世紀後半～12世紀前葉

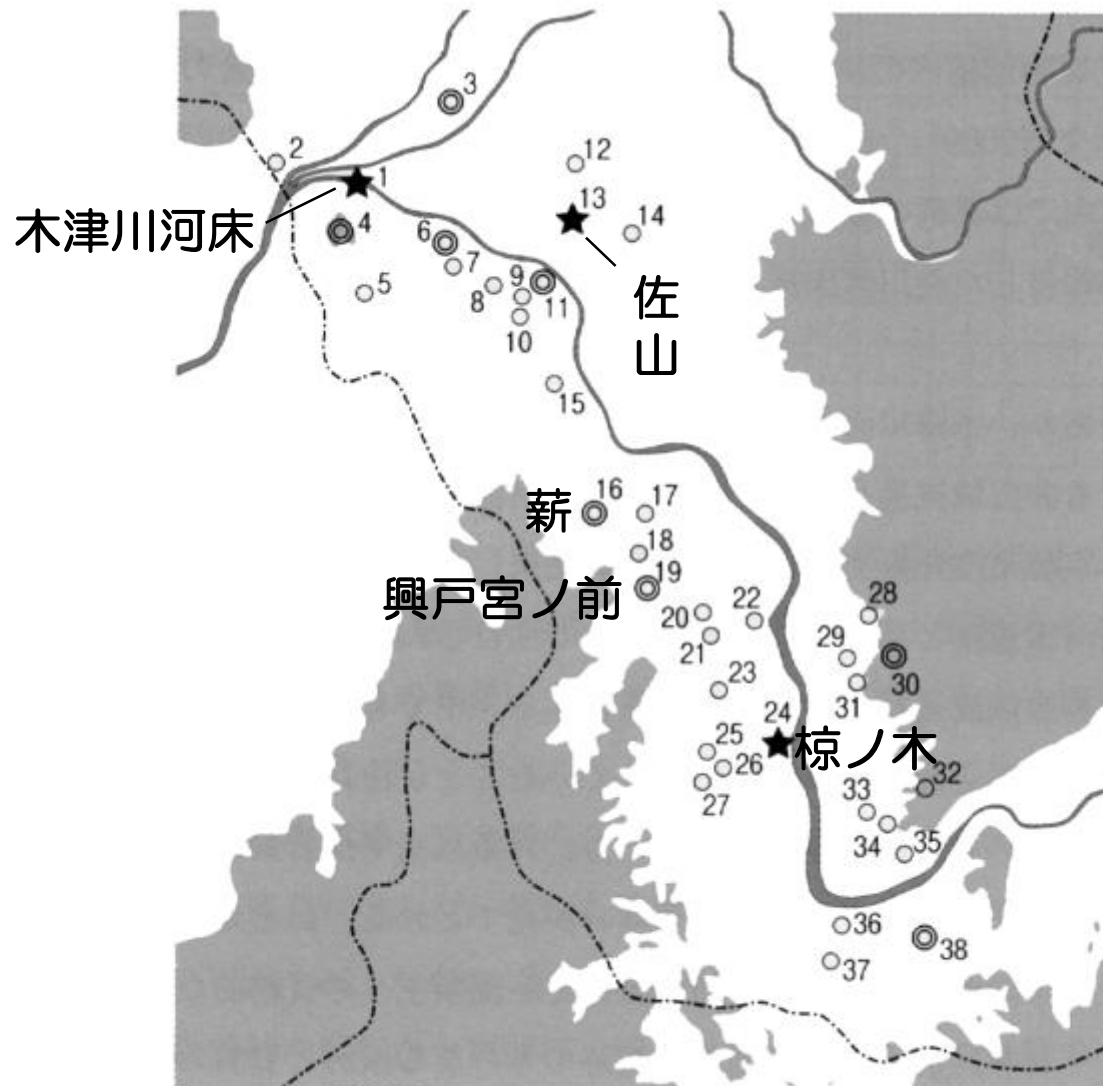


②12世紀中葉～13世紀前葉



③13世紀中葉～後葉

❖ 広域流通品の出土状況



4. おわりに